

記 者 会 見
2 8 . 4 . 1 4
資 料 1

春の訪れを告げる 「第60回秦野丹沢まつり」を開催

丹沢に春の訪れを告げる「秦野丹沢まつり」は、今年で60回目の開催を迎えます。

60回目の節目を迎えるに当たり、「第60回秦野丹沢まつり検討委員会」を設置し、昨年から4回にわたり祭りの形や方向性を検討してまいりました。

「秦野丹沢まつりに関する提言書」では、多様な行事の中でも「山開き式」が、「秦野丹沢まつり」の中心であるべきとの声が検討委員から挙がったことを踏まえ、祭の基本方針を「里が山開き式を支え、相互に関係し合うことにより、地域を挙げての山開き式として、秦野市のブランド価値の向上に繋げる」としています。

また、重点的課題として①山岳信仰の定着化②山開き式の充実③予算の縮小に応じた行事展開④市民参加による体験型事業の強化⑤西中学校行事の見直しが提言されました。これを受けて、秦野丹沢まつり運営委員会及び秦野丹沢まつり実行委員会で検討した結果、祭りの内容を大幅に見直し、開催することとなりました。本市最大の観光資源である表丹沢の魅力を発信できるよう、地域力、市民力を活用しながら、訪れた人が楽しめる祭りを展開してまいります。

1 第60回秦野丹沢まつりの変更概要

従前の秦野丹沢まつりで、2日間開催されていた西中学校行事については、漫然と行事を展開するのではなく、登山の要素も取り入れたうえで1日に凝縮し、前夜祭として実施します。少子化を主な原因として参加者が減っていた米倉丹後守子供大名行列は、歴史装束^{しょうぞく}での行列を廃止し、新たに音楽隊を中心とした山開きパレードとして、実施します。

また、ステージを中心とした行事の実施や、祭り会場への模擬店の出店、祭り参加者や登山者の回遊性を高めるために、地域や関連団体との連携を強化いたします。

さらに、県立秦野戸川公園では、従来の「山開き式」終了後に、閑散とってしまう状況を改善するため、山岳関連企業や地域商業者等に出店を依頼し、賑わいを創出するほか、山ガールと言われる女性登山者の取り込みや、登山

家によるトークショーも企画するなど、内容を充実いたします。

また、例年、秦野丹沢まつりと同時期に、県立秦野戸川公園主催で行われている「チューリップフェア」とも連携することで、誘客の促進や周辺環境の改善を図ります。

そして、西地区の市民力、地域力を生かして、祭り参加者や登山者が渋沢駅周辺で回遊できる方策をとってまいります。

2 とき・ところ

4月16日（土）：前夜祭 市立西中学校

17日（日）：山開き式 県立秦野戸川公園ほか

3 主な取り組み

(1) 県立秦野戸川公園会場

ア 丹沢及び登山への親しみの向上を目的とした行事展開

登山者、ファミリー層などの、訪れた方の丹沢や登山への親しみが向上するよう、山開き関連の式典に加え、来場者参加型の行事を実施します。

イ アウトドア総合ブランドとのタイアップ

本市が所属する広域行政連絡会と(株)モンベルとの間で、平成26年度に、協定が結ばれ、本市を含む「丹沢・大山・宮ヶ瀬湖」エリアが同社のフレンドエリアとして登録されました。(株)モンベルにはツイッターによる祭り情報の発信を依頼するほか、行事参加者への特典を依頼するなど、協力体制を強化します。また、他のアウトドアブランドに対しても協力を依頼し、企業とのタイアップにより、広報宣伝費の削減や協賛枠の増強を図ります。

ウ Let's Go!丹沢大山やまなみ登頂スタンプラリーとの連携

秦野市観光協会が展開する「Let's Go!丹沢大山やまなみ登頂スタンプラリー」と連携したイベントを企画し、登山の魅力向上を図ります。

エ 山開き式式典参加者を増やすための山岳団体への広報

山開き式及び集中登山への参加について、本市近郊の大学及び高校の山岳部等に参加を呼び掛け、一層活気溢れる山開き式とします。

オ ガイド付き山岳ツアーの開催

これまで開催してきた「塔ノ岳エコツアー」を「ガイド付き山岳ツ

アー」と改名し、事業内容を分かりやすく紹介のうえ、参加希望者を募ります。また、山岳ガイドを増員し、参加希望者の受け入れ態勢を強化します。

カ 山岳信仰の周知

表丹沢には「行者岳」や「大日岳」など、信仰にちなんだ名称の山があります。集中登山でゴールとなる「塔ノ岳」も、「尊仏山（孫仏山）」の別名があります。60回の節目を機に、丹沢の山々が山岳信仰にちなんだ山であることを改めて認識するとともに、登山者や地域に周知し定着化を図ります。

(2) 市立西中学校会場

ア 山開き式と関連した行事展開

秦野丹沢まつりが山開きの祭りであることを再認識し、市立西中学校の来場者に対しても、丹沢及び登山の魅力を発信する行事を展開します。

イ 米倉丹後守子供大名行列の見直し

時代衣装をまとった子供大名行列については、少子化に伴う子供の解散等により、近年参加者の確保が難しくなっており、行事の継続が困難となっています。このため、子供大名行列は廃止とし、名称を「山開きパレード」に改称した音楽隊中心のパレードを展開します。継続して活気あるパレードとするため、新規パレード参加団体の呼びかけを行います。

(3) 広報宣伝の強化

ア 新たなSNSを活用した広報宣伝

スマートフォンの普及に伴い、SNSが情報発信の手段として重要性を増す中、従来から取り組んでいる「ツイッター」や「ユーチューブ」、「フェイスブック」に加え、写真掲載に特化した「インスタグラム」を活用した情報発信に取り組めます。

イ チューリップ及び八重桜の開花に合わせた広報宣伝

地域を代表する観光資源である「県立秦野戸川公園」のチューリップ及び頭高山の八重桜が、秦野丹沢まつりの開催と同時期に見頃となることから、積極的に広報宣伝を行い、西地区全体の活性化を図ります。

4 行事

別紙のとおり

5 関連事業

鶴巻温泉春まつり

(1) 実施日

4月29日（祝）

(2) 場 所

鶴巻温泉駅北口広場

(3) 内 容

模擬店、ステージパフォーマンス、婦人会踊りなど

問い合わせ

秦野丹沢まつり実行委員会（秦野市観光課内） 電話 0463（82）9648